

第 21 回学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。第 44 回学術講演会で発表された演題の中から、厳正なる審査の結果以下の 2 件が第 21 回学会発表奨励賞に選考されました（敬称略，所属は発表時のもの）。受賞者には、来年の第 45 回学術講演会において学会より 5 万円の研究奨励金が贈呈されます。

- ・藤代茂奈美（愛知淑徳大学健康医療科学部）、吉田敬（愛知淑徳大学健康医療科学部）

発話に含まれている「フィラー」の聴理解への影響ー若年者と高齢者の比較ー

- ・佐々木香緒里（国際医療福祉大学成田保健医療学部）、畦上恭彦（国際医療福祉大学保健医療学部）

自閉スペクトラム症児の語彙理解と身体感覚との関係ーオノマトペを用いた検討ー